

IHI

## 全油圧クローラクレーン



最大吊り上げ荷重 70 ton  
700



石川島建機株式会社

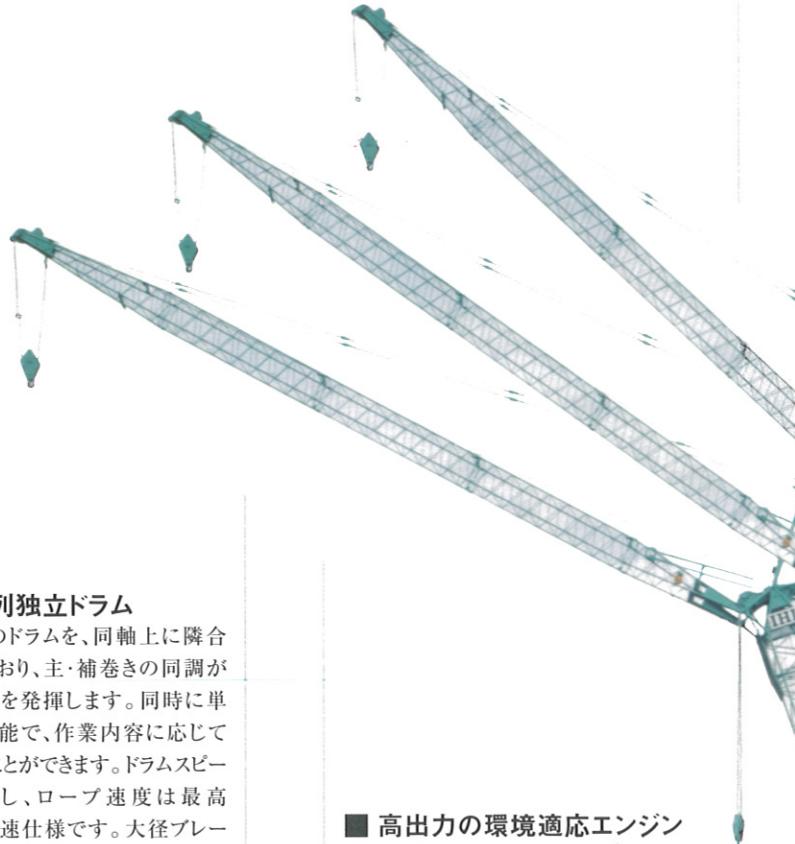
# PERFORMANCE

ラッフィングジブクレーンでは、25t吊り主フック、  
13t吊り補フックを同時装着。守備範囲が拡大、用途が大幅に広がりました。

## ■ 1台2役のラッフィングジブ機能

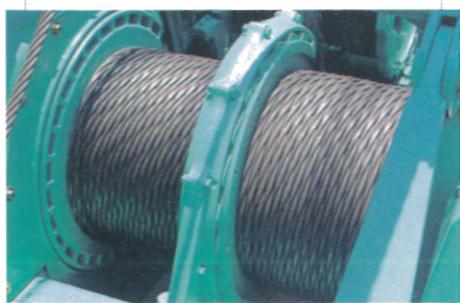
タワー・アタッチメントに主フックと補フックを同時に装着し、吊上げ荷重と作業範囲に応じてフックを使い分けることで、従来のクレーン作業とタワー作業が1台の機械で可能となります。

狭い現場で機械を入れ替えることなく、1台2役の働きをこなします。



## ■ 主・補巻同列独立ドラム

同サイズの2つのドラムを、同軸上に隣合わせに配置しており、主・補巻きの同調が必要な作業で力を発揮します。同時に単独での操作も可能で、作業内容に応じて自由に選択することができます。ドラムスピードは4速切換とし、ロープ速度は最高110m/minの高速仕様です。大径ブレーキの採用でブレーキ性能を向上させ、重作業や連続作業にも余裕を持って対応することができます。また、ドラム前面のスペースを広く取ったことで、ワイヤロープの仕込み作業やメンテナンス等が容易に行えます。さらに、主・補巻ドラムともにφ22.4mmワイヤー巻取りのドラムラギングをボルトでセットでき、比較的磨耗の早いパケット作業でのメンテナンスにおいて抜群の経済性を発揮します。



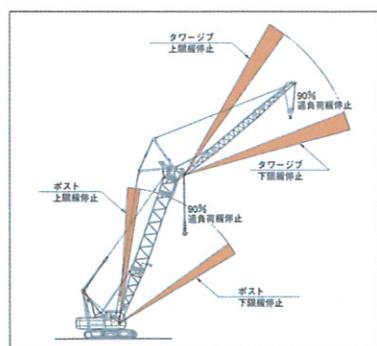
## ■ 楽々のポスト起伏操作

タワージブ起伏のワイヤリングをポストフートの中心にセットアップすることで、ポストの起伏操作とともにジブの自然起伏変動を微小にしています。

従来あった、ポストの起伏をしながらのジブ起伏操作を、大幅に低減できます。



## ■ ショックをやわらげる緩停止システム。



クレーン作業時の急激な自動停止は荷揚れの原因となるばかりでなく危険です。負担の90%を超えた時、ブームの上下限値、およびタワージブの上下限値に近づいた時に作業速度を緩やかに減速させ、ショックをやわらげる緩停止システムを採用しました。

## ■ 高出力の環境適応エンジン

147kw(200PS)/2100min<sup>-1</sup>のターボ付ディーゼルエンジンを搭載。国土交通省二次排出ガス規制に適合しており、高出力でありながら環境にも配慮しています。

## ■ エンジン出力を有効に引き出す全馬力制御システム。

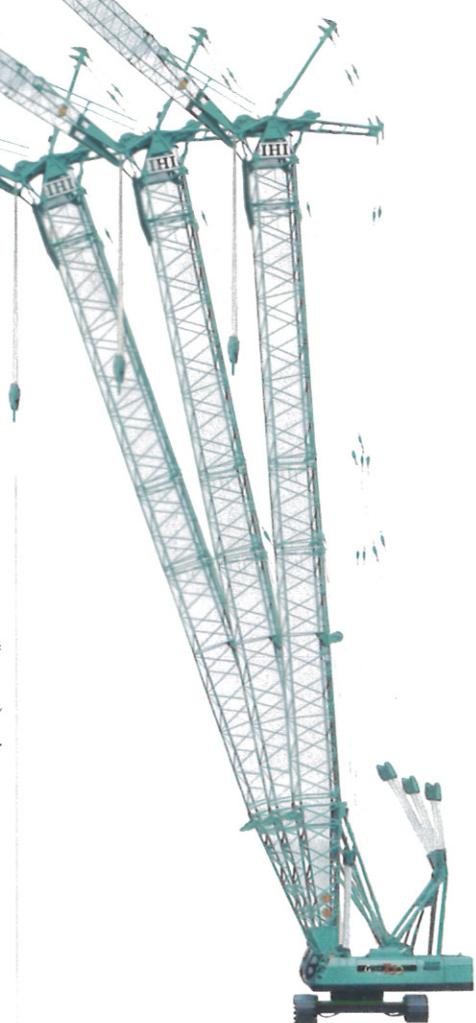
軽負担時には低圧・大容量に、高負荷時には高圧・小流量に調節することにより、各ポンプの負荷の割合に応じてエンジン出力を有効に活用できるため、省エネルギー性に優れています。

## ■ 定速旋回制御機構(オプション)

旋回速度を変えずに、巻上速度を速める操作が可能です。

## ■ 旋回モード切換(オプション)

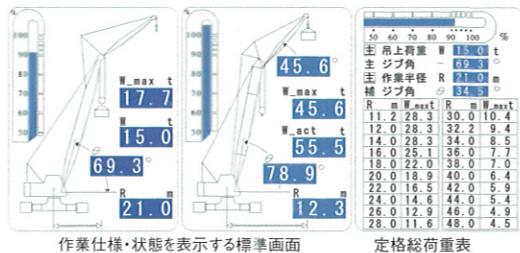
旋回レバーを中立にした時に、旋回流し運転と旋回ブレーキを選択できます。



# SAFETY

安全性はすべての先に立つ。  
IHIの設計思想をコンパクトなフォルムに凝縮しました。

## ■ キー付きの見やすいモーメントリミッタ



## ■ 安全設計のドラムロック。

ドラムロックはエンジンキーをオフにすることにより自動的にロック（ブーム起伏/主巻/補巻/第3ドラム）する安全設計です。

## ■ 安全を追求したブレーキシステム

ブレーキとクラッチは、スプリングによって常に安全側に作動するシステムを採用するとともに、ブレーキを解放したままではフリーフォールに切換えできないインターロック付ブレーキシステムを採用しています。また、フリーフォールと動力降下を選択できるブレーキモード切換スイッチにはキー付スイッチを採用しており、フリーフォールの必要が無い時にはキーを取り外すことができます。

## ■ ダブルのブーム過巻防止。

ブーム過巻防止スイッチと第2スローアウトに加え、モーメントリミッタには限界角度自動停止機能が装備されています。さらに、ラッピングタワー、ラッピングジブのスタビライザ部にはセンサーを装備。2重、3重の安全性を追求しました。

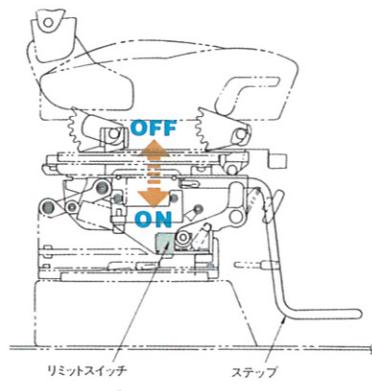
\*1 第2スローアウトは全ウインチの巻上も停止します。

## ■ ボイスアラームと警報ブザー。

エンジン始動・旋回、および走行時に音声、またはブザーで周囲に注意を促すボイスアラームと警報ブザーを標準装備。夜間作業時はカットすることも可能です。また、旋回時は旋回フラッシュにより視覚から周囲に注意を促します。

## ■ 誤った操作を防止する自動乗降ロック装置。

乗降時や休憩時など、誤ってレバーに触れてしまったときの安全性確保のため、自動乗降ロック装置を採用。オペレータが座席を離れるときリモコンバルブへの操作油圧がすべて自動的に遮断されます。また、やむを得ず、立ち上がって運転操作しなければならない時は、ステップに乗ることにより装置の作動を解除できます。



# COMFORT

もっと人の気持ちの近くに。  
私たちは、心地よさの本質をめざしました。

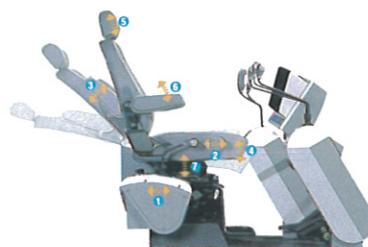
## ■ 握りやすい操作レバー、 疲れないブレーキペダル。



旋回レバーには、握ったままエンジンの回転数を操作できる回転グリップ式のエンジンスロットルを備えました。主・補巻レバーのグリップにはウインチモード切換スイッチが設けられており、グリップを握ったままワンタッチで足踏モードと自動モードを切換えられます。ブレーキペダルは油圧アシスト方式を採用、微妙なハーフブレーキが軽い操作感覚で行えます。また表面には滑り止めのゴムパッドを取付け、長時間の運転での疲れの低減に配慮しました。

## ■ 作業効率にすぐれた快適設計。

作業状況に合わせた適切な運転姿勢のために7ウェイの調整ができるフルリクライニングシートを搭載しました。また、シート後方には小物ボックス、上前方にはウインドウォッシャー付間欠ワイパーを装備、下前方にはフットレストを設け、休車時にはゆったりと脚を伸ばすことができます。



- 7ウェイの調整ができるフルリクライニングシート。
- ① サイドボックスごとのシートを前後にスライド。
  - ② オペレーターシートのみを前後にスライド。
  - ③ リクライニング部の傾斜角度を自由に設定。
  - ④ シート部の傾斜をチルトサスペンションで調整。
  - ⑤ ヘッドレストの高さ、傾きに小刻みに調整。
  - ⑥ アームレストを必要に応じて上下に移動。
  - ⑦ シートの高さをオペレータに合わせて調整。

## ■ 微速制御による 正確なインチング作業。

インチング作業に威力を發揮する微速制御装置を採用。また、エンジンの回転数と連動してポンプ吐出量をコントロールする方法とポンプ吐出量とエンジン回転数を別々にコントロールする方法を選択することができます。

## ■ ブーム起伏フットペダル。



操作レバーから手を離さずにブーム起伏と巻上・巻下の複合操作が行なえます。ラッピングジブ仕様の場合、ジブの起伏をレバー操作とペダル操作の両方でコントロールできます。

## ■ 超低騒音設計。

大型マフラー、制振ゴムマット、ダクト等の実績ある防音構造を採用、超低騒音（音響パワーレベル101dB未満）を実現しました。

# MAINTENANCE

クローラクレーンにとって、外形寸法、分解・組立、輸送しやすさも性能の一部です。



## ■ 平積み方式のカウンターウェイト。

平積み方式のカウンターウェイトの採用により分解・組付が安全で容易に行なえるため、輸送効率を大幅にアップできます。また、10t車で輸送可能な3分割の気配り設計にくわえ、クローラーフレームの取外しに威力を発揮するジャッキアップ装置（オプション）を搭載することもできます。



## ■ ピン格納ブラケット。

ブームジョイントピンの紛失防止、有無確認が容易に行なえるようにピン格納ブラケットをブームに取付けました。

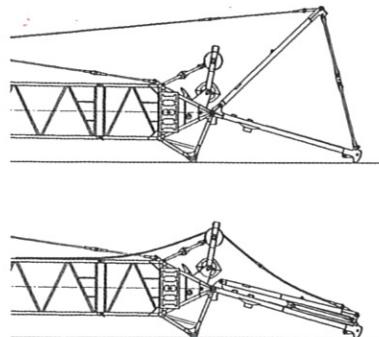


## ■ ブームフートピン自動調芯構造。

インナーブームの脱着を容易にするため、ブームフートピンを自動調芯構造としました。

## ■ 高所作業を極力少なくした

タワーアタッチメント構造。  
三角ストラットの取付位置を低く設定して折りたたみ可能な構造としたため、玉掛けワイヤーの取外し・取付けが簡単に行えます。また、各種取付けピンは異なる形状として区別を容易にしました。



## ■ 給油・点検にも充分な安全性を確保。

ハイ“A”フレームヨーク、シープへの給油、ワイヤーロープ点検のため、機械室キャブ上の全面にノンスリップを取り付けました。また、転落防止の手摺、ステップ等により、給油・点検作業が安全で容易に行なえます。

## ■ 点検・整備しやすい フルオープントップのサイドドア。



旋回フレーム左右のドアはハネ上げ式のフルオープンタイプ。狭い場所でも容易に開閉でき内部も広いため、メンテナンス作業がラクに行えます。また、ワンキーシステムを採用、エンジンキーですべてのドアの開閉が行えます。

## ■ ノンアスペストのブレーキ、クラッチ。

ブレーキ、クラッチにはノンアスペストを採用。代替フロン対応のエアコンにくわえて、地球にやさしい機械をめざしました。

お問い合わせは、下記および特約店・販売店へお願ひいたします。

掲載の写真は、カタログ用に撮影したものであり、また、実物とは異なる場合があります。本仕様は予告なく変更することがあります。

**IHI 石川島建機株式会社**

東京本部 東京都大田区西蒲田8-4-4(岸・東海ビル) TEL144-8577 電話(03)5714-8822

東日本支社 (03)5714-8833 西日本支社 (086)805-8895

北海道支店 (011)881-3101 中部支店 (052)853-6811

東北支店 (022)288-2100 九州支店 (092)502-1801

甲信越営業所 (0263)26-1822 富山営業所 (076)432-3200

静岡営業所 (054)287-1911

特約店・販売店

